

2005 年 10 月 20 日

～「改正高年齢者雇用安定法」施行まであと半年・・・～
**リクルートキャリアコンサルティングは、
50 代以降の進路支援サービスをスタート！
シニア活用を図る企業のニーズに対応したサービスを本格スタート！**

株式会社リクルートキャリアコンサルティング(東京都港区、代表取締役社長:青山銀二)は、改正高年齢者雇用安定法のもと、2006 年 4 月には「65 歳まで働ける環境整備」が企業に義務付けられることに対応して、2005 年 12 月 9 日、50 代以降の個人向けにキャリア研修・カウンセリングなどの進路支援サービスを開始いたします。またシニア層活用のための人事制度設計支援サービスを本格的にスタートしました。合わせてリクルートキャリアコンサルティングは、これらシニア向けサービスを通して、企業の「多様な雇用」の創出支援を行い、個人の「自分らしいキャリア選択」の支援を行って参ります。

■シニア向けサービスの概要

人事制度設計支援サービス

継続雇用制度を導入する際に、どのような職務で、こういった処遇で継続雇用をするか、といった制度・コース設計の支援をさせて頂いております。雇用延長については、企業の人員構成、人事制度、風土、職務付与の仕組み、シニア社員の報酬・処遇などの多様な観点での検討が求められると同時に、ひとりひとりの従業員の多様な価値観に合わせて検討する必要があると考えております。

従業員の進路決定支援サービス <キャリア研修・カウンセリングサービス>

キャリア・ライフプランを考え始めるきっかけをワークショップ(1日)で提供し、その後個別相談を実施します。

公開コース:12月9日(金)、1月20日(金)、2月10日(金):東京(関西、名古屋地区の開催も予定)

・具体的なサービス内容

【ワークショップ】講義や研修形式でキャリアを考え始める「きっかけ」を提供します。継続雇用制度の活用も含めた今後の進路選択を控える個人に対して、この先のキャリアを考える「きっかけ」を提供します。

【個別相談】以下のようなテーマで、個別相談をうけていただけます。

→ 選択いただける相談内容・例

- A: キャリアプランニング (経験、興味、志向、価値観の観点から整理し、今後の行動計画を明確化)
- B: 強みと課題の棚卸し (これまでの経験で培った強み、スキルの棚卸し、今後の課題の整理)
- C: マネープラン (自分の年齢・家族の年齢などの要素を含んだマネープランの整理と共に、今後のキャリア・ライフプランについて考える) 上記ワークショップと個別相談で一人当たり5万円(消費税別)

【本件に関するお問い合わせ先】

http://www.recruit.co.jp/corporate/support/inquiry_press.html

本件は本日 15 時に東京商工会議所記者クラブ及び厚生労働省記者会にて配布しております。

従業員の在籍出向支援サービス

自社内で職務の確保が難しい場合、リクルートキャリアコンサルティングが開拓したシニア向けの求人をご紹介します。

・具体的なサービス内容

- 出向準備支援サービス: 従業員のキャリアの棚卸しを行い、職務経歴書の作成を支援すると同時に、カウンセリングを通じて、ご本人の適性を「できること」「やりたいこと」「こだわりたい条件」などの観点から整理していくことで、明らかにしていきます。
- 出向先マッチングサービス: ご本人が希望される仕事をご紹介します。求人企業と出向契約を結ぶ支援をさせていただきます。

退職後の「ネクストキャリアナビゲーションサービス」(2006 年春サービス開始予定)

退職後の様々な働き(生き)方情報の提供と、活動の仕方について支援します。

・具体的なサービス内容

再就職活動方法・シニア派遣登録支援・地域活動(NPOなど)情報・起業(FC含む)情報・IC活動登録支援・マネー情報といった、退職後に必要な情報の提供をさせていただきます。

■ サービス導入の背景と課題

企業側の状況)「改正高年齢者雇用安定法」の施行を控えて

リクルートキャリアコンサルティングは、9/8(木)「65 歳定年時代にむけ、多様化するシニアの働き方」と銘打ったセミナーを開催し、会場にて、「改正高年齢者雇用安定法」の対応に関する現時点での考え方について、アンケートを実施いたしました。

人事責任者のアンケート調査結果(n=180、複数回答)

- A) 定年延長を実施済みもしくは予定: 14%
- B) 定年制度の撤廃を実施済みもしくは予定: 2.5%
- C) 継続雇用制度の導入(希望者全員または対象者に対して適用)を実施済みもしくは予定: 95.6%

▶ アンケートのフリーコメントからも、画一的な対応では済まされず、組織・個人の個別事情・ニーズを踏まえたきめ細かい対応が、必要とされていることが伝わってきます。

リクルートキャリアコンサルティングは、個人と企業の双方にとってよりよい施策を検討する企業をサポートする新サービスを展開いたします。

個人側の状況)50 代のキャリア選択における悩み

「改正高年齢者雇用安定法」施行を機に、個人にとっても「キャリアの主体的選択」が迫られます。年金受給年齢の引き上げもあり、今までの世代とは違うキャリアプラン、ライフプラン設計が必要ですが、現状ではその手立てや基準がないために困惑する方も多いと思われます。

(インタビューより)

- ・まだまだ、だと思っていたが、気がつけば、岐路が目前に迫っている、正直とまどっている
 - ・漠然といままでの(先輩たちのような)路線でいけるものだと思っていた
 - ・考えたくないことだっただけに、毎日の仕事に追われる中、後送りにしてきた
 - ・問題は、60 歳以降「どう生きていくか」ということで、一度立ち止まって考えなければ、ならない
- ～ 弊社開催のキャリアセミナーやカウンセリングで聞かれる 50 代の声より

■株式会社 リクルートキャリアコンサルティングについて

設立:2004年10月1日

資本金:80百万円

代表取締役社長:青山 銀二

従業員数:約150名

本部所在地:〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-13 第8東洋海事ビル6F

事業内容:再就職支援事業、在籍出向支援事業、キャリア研修事業

【添付資料】

調査概要

実施時期:2005年9月8日

実施方法:弊社主催セミナーにお越しいただいた180社の人事担当様へのアンケートへの回答。

有効回答:131社(回答率72.7%)

■「改正高齢者雇用安定法」に関わる、御社の検討内容をお聞かせください」

検討中の雇用延長施策

	実施済み	実施予定	予定はない
定年年齢の引き上げ	5.0%	9.1%	86.0%
定年制度の廃止	0.0%	2.5%	97.5%
継続雇用制度の導入	32.1%	63.5%	4.4%

■「改正高齢者雇用安定法」に関わる、御社の検討内容をお聞かせください」

検討中の人事施策

	実施済み	実施予定	予定はない
50代のいずれかの時点で社員に進路希望以降の確認を行う	16.9%	50.0%	33.1%
50代におけるキャリアコース選択制度の導入	9.9%	27.9%	62.2%
40代、50代の社員へのキャリア意識醸成のためのセミナー、カウンセリング	18.1%	41.4%	40.5%

■「エルダー・シニア世代の社員について、現状課題とお感じのことがあればお聞かせください」

	あてはまる	
	回答者数	率
1.社内・関係会社内に、付与できるポストがあまりない、減っている	59	37.6%
2.社内・関係会社内に活用できる職務があまりない、減っている	55	35.0%
3.役職定年者への職務付与、意欲向上が難しい	55	35.0%
4.キャリア自律意識の醸成が難しい	53	33.8%